

南アメリカ・オセアニア州

名前

問1 南アメリカのアルゼンチンにおける農業の仕組みやその背景について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)

1. 沿岸部の乾燥地帯において、わずかな降水を利用した小規模な羊の放牧と果樹栽培が行われている。	2. アマゾン川流域の熱帯雨林を切り開き、輸出用のサトウキビを栽培するモノカルチャー経済が主流である。	3. 肥沃な平原であるパンパにおいて、資本を投入した大規模な経営による牧畜や穀物生産が行われている。	4. アンデス山脈の厳しい自然環境に対応するため、ジャガイモやトウモロコシの自給的な栽培が中心となっている。
--	---	--	--

問2 ブラジルでは近年、アマゾン川流域などで大規模な開発が進められていますが、それによって引き起こされている環境上の問題とその背景について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)

1. 工業化に伴う石炭の大量消費により深刻な酸性雨が発生し、アマゾン川流域にある歴史的な石造建築物の腐食が進んでいる。	2. 地下資源の過剰な採掘により永久凍土が融解し、地盤沈下が発生したことでアマゾン川の流路が大きく変化している。	3. 経済発展を目的とした道路建設や農地拡大により、熱帯林が急速に失われ、地球温暖化の加速や生態系の破壊が危惧されている。	4. 急激な都市化の影響で下水道の整備が追いつかず、アマゾン川の河口付近で塩害が発生し、周辺の農作物が枯死している。
---	--	---	--

問3 オセアニア州に位置し、日本の約20倍という広大な領土を持つ国について述べた文として正しいものを選びなさい。この国は日本の主要な貿易相手国であり、統計資料において日本の石炭および鉄鉱石の輸入先としていずれも第1位となっています。 (2025年 大阪府公立入試 類似)

1. 広大な土地を利用した企業の牧畜や小麦栽培が盛んで、日本へ牛肉なども多く輸出しているオーストラリア	2. 東南アジアの島国で、日本へ石炭や液化天然ガス（LNG）を輸出しているインドネシア	3. 熱帯雨林の開拓により、日本へパーム油や天然ゴムを大量に輸出しているブラジル	4. 北アメリカ大陸に位置し、広大な針葉樹林から得られる木材や原油を日本へ輸出しているカナダ
---	---	--	--

問4 オーストラリアの穀物生産において、1980年から2000年にかけての推移を調べると、収穫面積は約1600万ヘクタールから約1800万ヘクタールへとわずかな増加にとどまっています。一方で、総収穫量は約1640万トンから約3540万トンへと2倍以上に増加しました。このデータから読み取れる、オーストラリアの農業における変化について述べた説明として最も適切なものを選びなさい。 (2016年 三重県公立入試 類似)

1. 収穫面積の増加率が収穫量の増加率を上回り、土地の利用効率が低下した。	2. 一ヘクタールあたりの収穫量である土地生産性が大幅に向上した。	3. 収穫量と収穫面積が完全に比例しており、技術革新の影響は見られない。	4. 収穫面積が大幅に縮小したため、農作業の効率化が進んだ。
---------------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------

問5 ブラジル内陸部の広大な草原地帯である「セラード」で行われた開発の背景と、その後の状況について述べた文として適切なものはどれですか。 (2024年 富山県公立入試 類似)

1. 熱帯雨林を保護するために一切の農地転用を禁止した結果、牧草地としての利用が中心となっている。	2. 日本との協力によって酸性の不毛な土地を改良する開発が進められ、現在では世界有数の大豆の産地となっている。	3. 海底油田から得られる豊富な資金を投入し、コーヒーのモノカルチャー経済を維持するための灌漑施設が整備された。	4. 関税の撤廃協定を結んだ周辺諸国から安価な肥料を輸入し、サトウキビの生産に特化した大規模農園を建設した。
---	---	--	--

問6 オーストラリアは、石炭や液化天然ガス（LNG）などのエネルギー資源を豊富に産出しています。ある統計において、オーストラリアのエネルギー自給率が304.3%という極めて高い数値を示している理由として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。 (2021年 岩手県公立入試 類似)

1. 広大な国土を活かした太陽光発電や風力発電だけで、国内の全エネルギーをまかなっているため	2. 製造業がほとんど存在しないため、国内でエネルギーを消費する必要が全くないため	3. 自国で消費するエネルギー量に比べて、国外へ輸出する資源の量が圧倒的に多いため	4. 国内の人口が極めて少ないため、エネルギー資源の採掘そのものを厳しく制限しているため
--	---	---	--

問7 ブラジルのサンパウロ都市圏は、ニューヨークなどの先進国の都市と比較して人口増加率が著しく高いという特徴があります。この急速な人口増加に起因する、サンパウロ周辺の水源（湖など）における水質悪化の主な背景として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 栃木県公立入試 類似)

1. 経済発展に伴うゴミの排出量の急増により、水源周辺に不法投棄が相次いでいるため	2. 急速な人口増加に下水道の整備が追いつかず、未処理の汚水が流入しているため	3. 熱帯林を切り開いた無計画な住宅造成により、土砂が水源に大量に流出しているため	4. 急速な工業化によって工場からの排煙が増加し、酸性雨が湖に降り注いでいるため
---	---	---	--

問8 南半球に位置するオセアニア州のオーストラリア大陸について、この大陸の東側と西側にそれぞれ面している海洋の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)

1. 東側：太平洋、西側：インド洋	2. 東側：インド洋、西側：太平洋	3. 東側：太平洋、西側：大西洋	4. 東側：大西洋、西側：太平洋
-------------------	-------------------	------------------	------------------

問9 南アメリカ大陸に位置するブラジルでは、サトウキビなどの植物資源を原料とした燃料の生産が盛んであり、多くの自動車で利用されています。このように、石油などの化石燃料の代替として注目されている、生物資源から作られる燃料を何と呼びますか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)

1. バイオ燃料	2. 化石燃料	3. 天然ガス	4. シェールガス
----------	---------	---------	-----------

問10 かつてイギリスの植民地であったオーストラリアやニュージーランドの貿易相手国について述べた文章として、現在の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)

1. 地理的に近い日本や中国など、アジア諸国との貿易の割合が大幅に増加している	2. 北米自由貿易協定の影響を受け、アメリカ合衆国が最大の輸出相手国となっている	3. かつての宗主国であるイギリスとの貿易が、現在も輸出額の過半数を占めている	4. ヨーロッパ連合（EU）への加盟を優先し、ヨーロッパ諸国との経済的結びつきを再強化している
---	--	---	---

問11 サトウキビなどの植物を原料とする燃料は、燃焼時に二酸化炭素を排出するにもかかわらず、地球温暖化対策に有効であると考えられています。その理由として最も適切な説明はどれか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)

1. 燃焼時に排出される二酸化炭素を、すべて液体にして地下へ埋めるため	2. 化石燃料を燃やすよりも、発生する熱エネルギーが非常に大きいため	3. 二酸化炭素よりも温室効果の低いガスに分解してから燃焼させるため	4. 原料となる植物が、成長過程で大気中の二酸化炭素を吸収しているため
-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------

問12 ブラジルにおいて、水力発電が発電電力量の大部分を占める主要なエネルギー源となっている地理的な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)

1. 国土の大部分が急峻な山脈で構成されており、ダム建設に適した落差が得やすいため	2. 一年を通じて雨が降らない乾燥した気候であり、河川の水位が安定しているため	3. 石炭や石油などの化石燃料が国内で全く産出されず、輸入も困難なため	4. アマゾン川やパラナ川などの豊かな流量を持つ大河川に恵まれているため
---	---	-------------------------------------	--------------------------------------